



発行 平成29年 4月
岩田じゅん連合後援会

岩田じゅんオフィシャルサイト

検索

「中央公園第2期整備・第8次総合計画の実践計画に位置づけ予定を決定」

「平成31年度末を目途に都市計画決定を目指す」

平成29年度 から第8次総合計画(8総)がスタートします。豊田市では団塊世代が一斉に後期高齢者を迎える超高齢社会への対応に重点を置き、高齢者が健康で生きがいを持てるよう支援する「生涯活躍部」を新設するなど2室5課を新たに設置。また次世代の産業拠点としての機能高度化・観光の産業化に向けての「一般社団法人ツーリズムとよた」の設立・ラグビーワールドカップ2019に向けて新たな部署も独立させました。



中央公園実践計画については、計画の方向性(現在の中央公園が大きく整備されていくのか?)等について、地域の皆様、地主の皆様との意見交換をして参りました。

なかなか方向性が見えず、頓挫していましたが「中央公園第2期整備・第8次総合計画の実践計画に位置づけ予定」が決定致しました。昨年は地元皆様へ説明会も実行する事が出来ませんでした。今年度より関係自治区長等で組織される連絡協議会とも意見交換がされる事となりました。

昨年の12月議会で、「関係自治区長と組織される連絡協議会の開催を実施」「将来の豊田市のシンボルとなる中央公園への機能の必要性」「区域の必要性の整理」をしながら、平成31年度末を目処に「都市計画決定」を目指すよう整備計画をまとめる回答を都市整備部より頂く事ができました。

平成29年度から広く市民の皆様から意見を貰いながら計画を進めて行く事になります。この中央公園整備計画は、私が当選してから取り組んで来た案件でもあり方向性が明確になった事について、大きな前進となりました。

2019年のラグビーワールドカップ・2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けてまた1つ下準備が進みましたが…事業に伴い課題も多くなる事も事実でありますので、地元・地主の皆様にはご理解を頂けるよう精進をして参ります。

「高橋地区中央公園地区連絡会議」

3月3日「中央公園地区連絡会議」が高橋コミュニティセンターにて開催され、地元議員として参加しました。「平成31年度を目途に第2期の都市計画決定」の方向が決まり、地元自治区・関係者への連絡会議開催を私からも執行部へ要望し、開催される運びとなりました。メンバーは周辺自治区長をはじめ、土地改良区・公園課の皆様とで経過報告・今後の予定等が協議されました。

個人的には、地元自治区・地権者の皆様方の心のアフターケアに少しを時間をかけ、これまでの豊田市の施策の経緯をしっかりと説明し、温度差を縮めて方向性を示して行く事がとても大切な事であると感じています。

豊田市のシンボリックな公園となるよう、私もしっかりと地域の皆様へ理解を頂けるよう精進して参ります。

「豊田市新年度予算・一般会計は1783億円」

豊田市の新年度の一般会計予算額は1783億円と公表され、前年度当初比では▲76億円（4.1%減）となりました。減少の主な要因は法人市民税▲205億円減の大幅な減額を見込んだ事が大きく影響されました。

平成33年からは国の税制改革による法人市民税収入の減少や合併特例措置に終了による交付税が無くなる事により4年後の平成33年度からは「財政縮小」の時代を向かえる事が予測されます。

豊田市では今年度より～平成32年度の間は基金等の取り崩しなどを有効活用しながら対応をして行く予定です。

大手自動車メーカー等の収益に左右されやすい豊田市では有りますが…基金等の運用や、今後の財政の見込みが分かっている事から、経費等の削減に加えて新たな税収に結びつく政策や投資効率を考えた思いきった発想の転換や資源を有効活用した施策を求めて行かなければならないのでは…と個人的には感じています。

「たばこ税・ゴルフ場利用税について…」

豊田市には様々な税収が入って参ります。

今日は、身近な税収「たばこ税」について報告をさせていただきます。現在、全国で喫煙される方々が約20%と言われ、年々減少方向の中で、この「たばこ」にも大きな税金がかけられており、豊田市にとっても実は貴重な財源になっている事も事実です。1箱のたばこには約65%の税金がかけられており、これを国・県・市で分配がされています。

平成29年度はこの「たばこ税」が豊田市には約29億9千8百万円の歳入が見込まれています。

現在では喫煙者の皆様は、以前に比べて肩身の狭い思いをされているのが現実では有りますが…「美しい分煙社会」を作って行く事が大切で有ると感じています。

そしてゴルフにも「ゴルフ場利用税」と言う税が課せられており、その税収の金額は、平成29年度予算では昨年の利用税を見込み・・・3億9千万の税収を予算化しました。

私達は日々、身近な所で税金を支払っております。私もこの職につかなければ…知る事も機会も無かったと思いますが…国・県・市の運営は様々な税金によつて運営がされています。

「平成28年1月～12月における火災・救急・救助状況報告」

- 火災件数…131件（前年比▲21）
- 死者数…0人
- 救急出動件数…18,041件（前年比△375件）
- 救助出動件数…292件

【出火原因】・第1位は「たき火」！

出火件数の第1位はたき火（31件）続いて放火（15件）・たばこ（15件）・火入れ（7件）・こんろ（7件）となっております。

また火災件数は現在の市域になってから最も少ない件数となりましたが…救急出動件数は昭和38年以降最も多い救急出動件数となりました。消防署の将来像を今後考えて行かなければならないと感じています。